

# 2025年度 東京学芸大数学教育研究会

1. 日時 2025年 6月 15日(日) 13:00~17:30

2. 場所 東京学芸大学(二十周年記念館)

3. プログラム

(1) 開会の挨拶 13:00~13:05

(2) 専門学術論文発表予定 (発表15分・質疑応答5分 計20分) 13:10~14:20

※教職大学院では、「課題研究」の執筆が必須、修士論文に相当する「専門学術論文」の執筆は選択制となっております。

## 専門学術論文の部

13:10~13:30 熊谷桂輔

『数学 第二類』の「図形の観察」における教材の系列に関する研究

13:35~13:55 花村脩平

性質を見出す活動を促す図形の証明の教材開発に関する研究  
—証明をよむことに着目して—

14:00~14:20 丸橋敬太

空間図形において平面を捉える思考の様相に関する研究  
—同一平面上にない4点に関する調査問題を通して—

14:20~14:30 休憩

14:30~15:00 課題研究の部

【ポスター発表者一覧】

加賀谷優斗

「NOW-NEXTの再帰関係」を用いた関数の値の変化を捉える教材に関する研究

川上寛太

Confreyらによる共変に基づく指数関数の指導への接続を意図した2次関数の指導の考察

佐野紫音

教材「Growing triangle」を用いた授業実践における変数の理解の研究  
—構造を捉えなおす活動に焦点を当てて—

丸山諒太

四角形の等分点問題を一般化・拡張する探究過程に関する一考察  
—構造を捉えるための事象の見方に着目して—

(3) 講演 (講演60分・質疑応答15分 計75分) 15:10~16:25

成城学園初等学校 校長

高橋 丈夫 先生

(4) 閉会の挨拶・諸連絡 16:25~16:30

(5) 近況報告会 16:30~17:30

17:30 終了予定